

APSORC'13 2013 放射化学会年会・第 57 回放射化学討論会
放射化分析分科会、放射化分析研究会総会議事録

2013 年 9 月 26 日（木）12 時から 12 時 50 分

金沢市文化ホール

参加者：13 名

●放射化分析研究会総会

・会計報告

司会の関本幹事より監査担当の海老原幹事の資料に基づき会計報告があった。

昨年度は会誌の発行がなかったため、経費は 2012JASIS 展におけるブース出展及びセミナー開催費のみであった。内容説明後、会計報告は承認された。

・選挙規約改正

選挙規約の改正について松尾代表幹事から説明があった。

主な改正点は、

- (1) 幹事の任期を 2 年とし、2 年ごとに全幹事の改選を行うこと
- (2) 投票権者は投票日において幹事にあるものとする、の 2 点である。

松尾代表幹事の説明後、改正案は承認された。

●放射化分析分科会

・JASIS2013 放射化分析研究会セミナー報告（産総研三浦）

三浦幹事より、表記セミナーの報告があった。今回は学部生・大学院生 12 名、企業 6 名、大学教員及び独法職員 2 名に講演者 6 名を加えて総計 29 名の参加があった。質疑も活発で有意義なセミナーであった。今後の開催方針については、幹事会で検討したいとの報告があった。

・施設からの報告

京大原子炉（高宮）

来年度の共同利用申込の締め切りは 11 月 6 日。来年度から 5MW の連続運転の実施は困難な状況である。単純照射の項目はなし。気送管とは異なる B-2 照射孔も整備された。

原子力機構（松江）

JRR-3 は健全性評価結果を原子力規制庁に報告した。研究炉に対する新規制基準への対応

を検討している。

JRR-4 については震災の影響により必要な工事を行うための申請準備を行っている。

J-PARC ハドロン実験施設の放射性物質漏えいに関連し、第二種管理区域の運用方法について検討されている。

J-PARC（阪大二宮）

J-PARC はハドロン実験施設の放射性物質漏えいに伴い、現在運転を停止中である。

再起動時期は未定である。

東北大（菊永）

加速器の更新作業を行った。シンクロトロンから独立したので、ビームタイムの制限が緩和される。現在課題募集中であり、10月6日が締切である。実験希望の方は課題を申請すること。

・その他

10月30日のKUR 専門研究会に拡大幹事会を開催するが、議題が複数あるため専門研究会の昼食・終了後では時間が足りないことが予想される。そこで、前日の10月29日の午後6時ないし7時よりKURに集合し、拡大幹事会を開催するとの提案があり、検討することが了承された。